

令和7年度2月補正予算の概要について (3月6日追加提案分)

令和8年3月6日
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額	2,228,666
-----	-----------

補正後の規模	656,936,830
--------	-------------

前年度2月補正後予算との対比	3,109,550 (0.5%増)
----------------	----------------------

《補正予算の財源》

特定財源

886,292

国庫支出金

950,631

繰入金

20,922

県債

△82,300

その他

△2,961

一般財源

1,342,374

繰入金

1,342,374

二 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、今冬の大雪による被害対策として緊急を要する事業のほか、決算見込みによる事業費の増減や、令和8年度当初予算に計上した地域未来交付金等活用事業のうち、国の予算成立時期によらず年度当初からの円滑な実施が必要な事業などについて計上した。

I 雪害対策

(1) 雪害対策緊急支援事業（令和7年12月からの大雪分） 346,854

大雪により被害を受けた樹園地の更なる被害拡大の防止や生産体制の早期再建を図るため、融雪剤の散布や農業生産施設の復旧等に要する経費に対し助成する。

①被害防止対策 8,270 千円

- ・実施主体 市町村
- ・補助対象 融雪剤の散布、除排雪に要する経費
- ・補助率 1/2（県 10/10）

②樹園地復旧支援 193,870 千円

- ・実施主体 市町村
- ・補助対象 被害樹園地における補植・改植、樹体の補修、果樹棚の復旧に要する経費
- ・補助率 1/2（県 10/10）

③施設等復旧支援 144,714 千円

- ・実施主体 市町村
- ・補助対象 パイプハウス、畜舎等の復旧に要する経費
- ・補助率 1/3（県 10/10）

- (2) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進＜災害復旧支援枠＞） 54,160
 大雪により被害を受けた住宅の復旧に要する経費に対し助成する。
- ・補助先 被災住宅（持ち家）の所有者等
 - ・補助率 補助対象工事費の10%
 - ・限度額 8万円
 - ・補助戸数 677戸

II その他

- (1) ⑨高等学校等教育改革促進事業 10,000
 「高等学校等教育改革促進臨時対策基金」を活用し、公立高校等の教育改革を先導する拠点の創出や、県における「改革実行計画」の策定に必要な体制を構築するため、アドバイザーの配置や効果検証等に係る調査研究の委託等を行う。

(2) 決算見込みによる事業費の増減

補正額（千円）	主な増減内容
△345,105	知事選挙費 △ 102 百万円
	参議院議員選挙費 △ 70 百万円
	大学・専修学校電力等価格高騰対策支援事業 △ 66 百万円
	難病等医療費助成事業 65 百万円

(3) 地域未来交付金等活用事業

補正額（千円）	主 な 事 業
2,162,097	インバウンド誘客拡大事業 381 百万円
	航空機システム電動化研究・開発推進事業 281 百万円
	あきた未来世代移住戦略推進事業 143 百万円
	ほか 70 事業